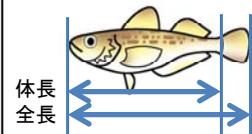


## 平成29年度沖合底曳網漁期前調査速報

～鳥取県水産試験場からのお知らせ～

8月17日～23日にかけて、青谷から隠岐東方海域の水深197m～258mの7点(図1)において、試験船「第一鳥取丸」の着底トロール網を用いてハタハタを主とする底魚類の分布調査を行いました。その結果の概要についてお知らせします。

- 解禁後のハタハタの漁獲量は前年を下回り、近年平均並の見込み
- 本調査では隠岐東方(大瀬)で多く漁獲
- 魚体は中銘柄(体長14-18cm)、大銘柄(18-22cm)主体に漁獲  
※近年平均に比べ、小銘柄(体長10-14cm)が少なく分布



### 【結果の概要】

#### ハタハタの分布状況

- 1網当たりの入網重量が100kgを超えた調査点は、隠岐東方(大瀬)水深214m(246kg)、水深230m(223kg)の2地点(表1)
- 漁場は、青谷沖～隠岐東方のやや深めの海域(水深210m以深)で形成される見込み
- 漁獲物は中銘柄(体長14-18cm)、大銘柄(体長18-22cm)を主体に漁獲(図2, 3)  
※2歳魚中心の漁獲で、1歳魚は少ない
- 2017年の調査によるハタハタの平均漁獲量は107.3kg/網で、2016年の同調査地点の平均漁獲量292.7kg/網を大きく下回ったものの、近年(2012～2016年)同平均の106.7kg/網並となった(表1、図4)

#### その他の魚種

- カレイ類は、ソウハチ(えてがれい)、ヒレグロ(べら、やまがれい)の平均漁獲量は近年平均並だったが、アカガレイが減少した
- 深海性バイ類(白バイ、赤バイ)、エビ類(クロザコエビ:もさえび等)は昨年並みの入網状況

#### エチゼンクラゲに関する情報

今回の調査においてエチゼンクラゲは確認されませんでした。

担当: 海洋資源室 太田

電話: 0859-45-4500

表1 沖底漁期前調査結果(2017年)

調査日	時間	天気	曳網 方向	調査点	表水温 底水温			曳網開始位置										
					(°C)	(°C)		北緯	東経									
8/17	13:13	晴	51°	1 青谷沖 197m	27.5	2.0	35°	52.14	133°	45.29								
8/18	12:36	晴	165°	2 青谷沖 216m	27.7	1.8	35°	55.03	133°	53.04								
8/18	10:09	曇	152°	3 青谷沖 258m	27.3	1.3	35°	56.03	133°	59.43								
8/17	11:23	薄曇	165°	4 C魚礁北 200m	27.3	1.8	36°	04.72	133°	45.80								
8/21	12:21	薄曇	340°	5 大瀬 200m	27.0	2.2	36°	10.84	133°	41.69								
8/21	14:06	薄曇	346°	6 大瀬 214m	27.1	1.9	36°	17.46	133°	44.92								
8/21	15:34	薄曇	318°	7 大瀬 230m	27.2	1.8	36°	21.88	133°	45.08								
(参考)ズワイガニ保護育成礁の設置前調査																		
8/23	7:41	晴	68°	8 赤碓沖第8保護育成礁 188m	29.0	2.0	36°	39.16	133°	05.22								
8/22	14:09	晴	335°	9 隠岐北方第9保護育成礁 250m	28.4	1.8	36°	43.96	133°	07.19								
8/22	10:00	小雨	347°	10 隠岐北方第10保護育成礁 505m	28.5	1.1	36°	44.32	133°	12.05								
調査点					一網当たりの漁獲量(kg)													
					大	中	小	合計	アカガレイ	ソウハチ	ヒレグロ	エビ類	白バイ	赤バイ	ニシン	マダラ	入網数	
					18~22cm	14~18cm	10~14cm		エテ	ペテ	ペテ						エチゼンクラゲ	
1	青谷沖 197m				6.5	17.2	1.2	25.0	5.0	1.8	2.3	0.7	4.8	6.5	0.3	0.0	0	
2	青谷沖 216m				7.9	81.1	4.9	94.0	14.5	<b>25.2</b>	0.9	0.5	1.5	9.8	0.0	0.0	0	
3	青谷沖 258m				23.0	56.1	0.8	79.9	1.5	0.3	0.9	0.2	6.1	3.1	0.0	0.0	0	
4	C魚礁北 200m				1.2	37.3	9.9	48.4	1.8	0.9	0.3	0.4	2.2	4.1	0.3	0.0	0	
5	大瀬 200m				7.5	24.9	2.3	34.7	10.8	0.7	1.0	1.5	1.0	4.9	0.2	0.7	0	
6	大瀬 214m				47.4	179.4	19.2	246.0	1.6	1.0	6.5	2.9	0.2	7.3	0.3	0.0	0	
7	大瀬 230m				67.3	142.6	13.0	222.8	0.5	1.0	2.7	1.2	1.2	5.9	0.8	0.0	0	
2017年 調査点1~7平均値					23.0	77.0	7.3	107.3	5.1	4.4	2.1	1.1	2.4	5.9	0.3	0.1		
2016年 調査点1~7平均値					84.6	184.0	24.1	292.7	6.3	1.4	2.1	0.8	2.2	6.5	0.0	0.3		
平年(2012~2016年) 調査点1~7平均値					28.2	64.7	14.0	106.7	9.8	0.9	1.0	1.2	1.3	3.5	0.3	1.4		
(参考)																		
8	赤碓沖第8保護育成礁 188m				0.0	1.9	0.6	2.5	6.5	2.5	2.7	2.5	0.0	3.5	0.0	0.0	0	
9	隠岐北方第9保護育成礁 250m				8.8	14.5	0.2	23.5	55.7	0.0	31.6	0.3	0.6	3.5	65.1	5.5	0	
10	隠岐北方第10保護育成礁 505m				0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.4	8.3	0.0	2.5	0.0	0.0	0	

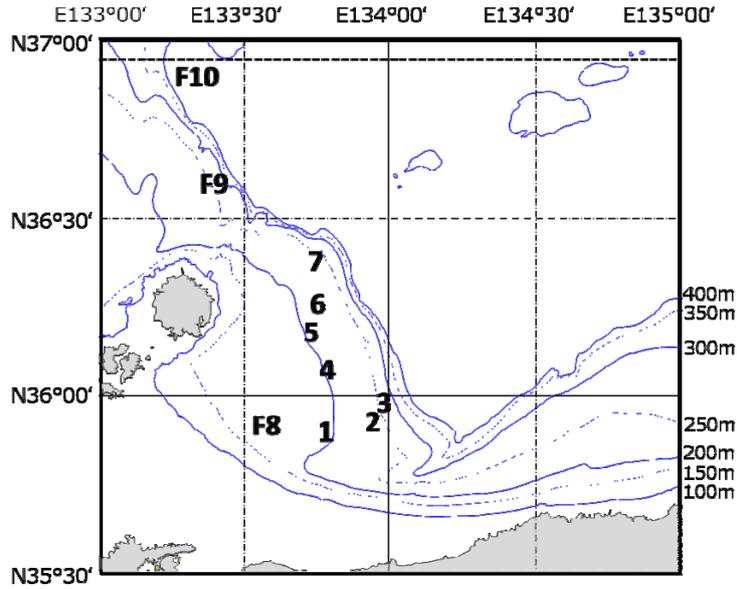


図1 2017年漁期前トロールによって漁獲されたハタハタの調査点

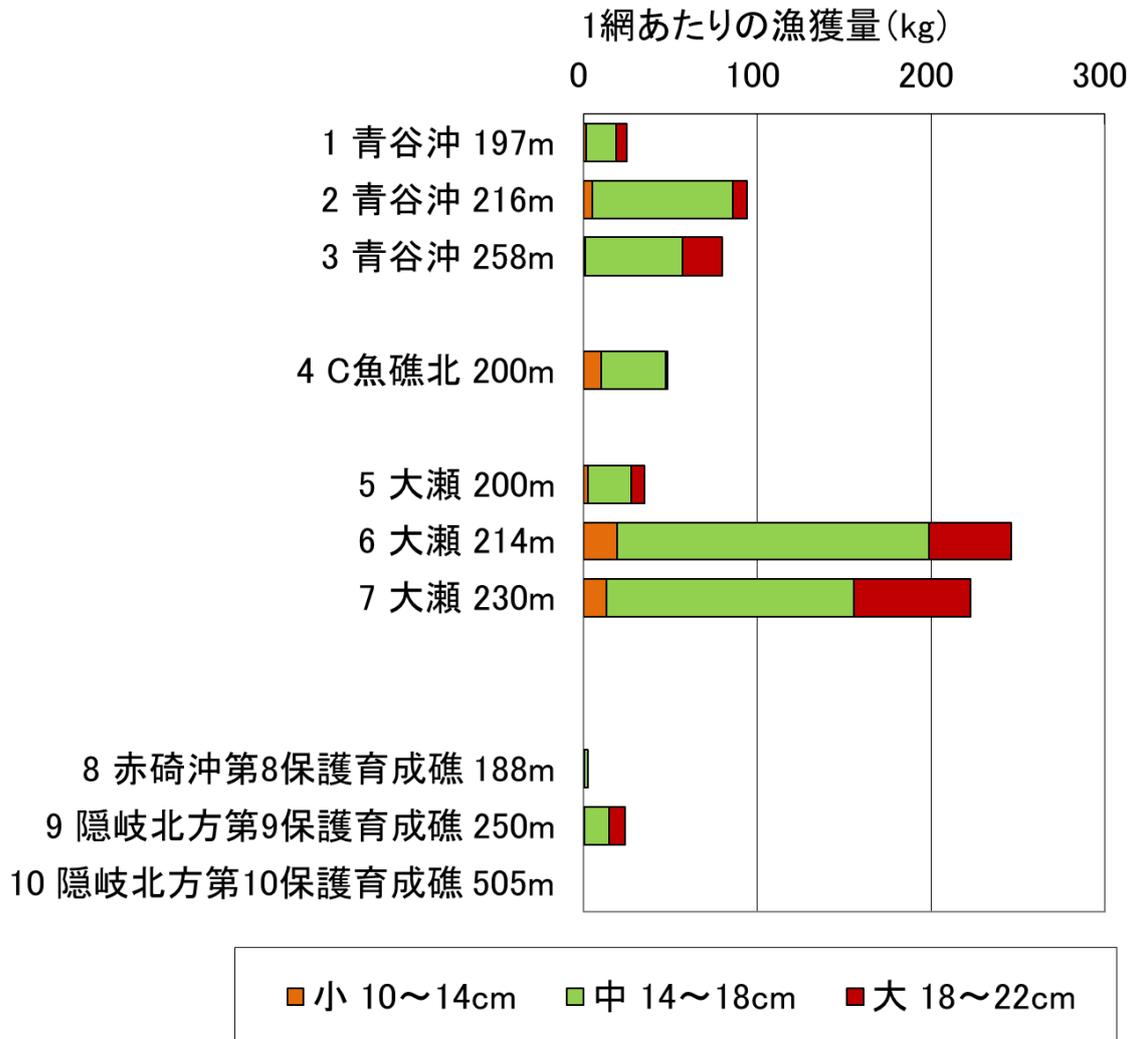


図2 2017年漁期前トロールによって漁獲されたハタハタの調査点別サイズ別漁獲量

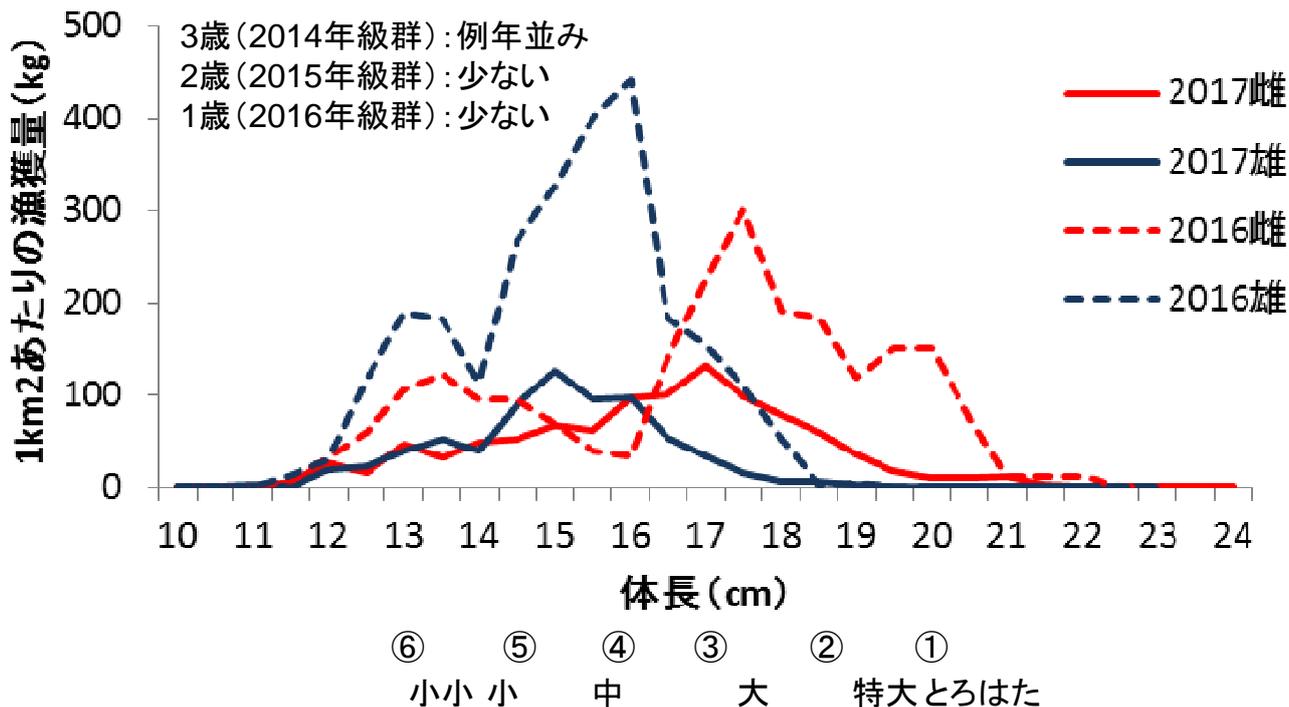


図3 第一鳥取丸によって漁獲されたハタハタの1km<sup>2</sup>あたりの体長別漁獲量(kg)

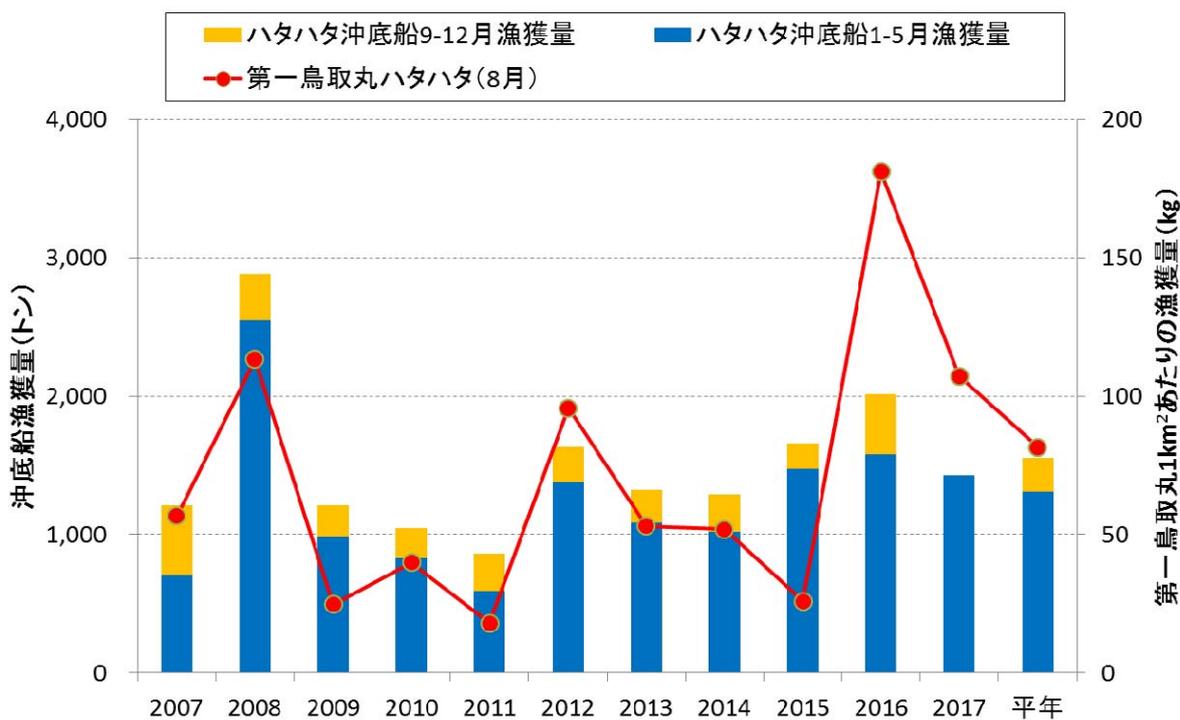


図4 第一鳥取丸によるハタハタの漁獲量(折れ線グラフ)と沖底船漁獲量(棒グラフ)の比較